

NAS 製作

目標

古いハードディスク等有効活用する為にNASを1台製作しようと思います。

- ・製作目標
 - ・ SATA のディスクを2台カートリッジ式にする
 - ・ 安価に製作する
 - ・ 既存のパーツを有効利用する
 - ・ できれば静音
 - ・ 消費電力を抑える
 - ・ Windows と Mac (アップルトーク) 両方で使用

使用パーツ

- ・ 本体ケース
 - ・ 電腦売王にて 525 円 + 梱包料 7500 円 = 1025 円で Gigabyte 製の MicroATX ケース (GZ-M1BPD-700) を見つけたのでまずは購入



- ・ マザーボード
 - ・ 省電力ということで ATOM マザーをオークションで検索すると 3900 円で FOXCONN D41S AtomD410 を発見これを取りあえず入札しました。
- ・ その他は保守用にもっていた部品を流用します
 - ・ メモリー DDR2 256M もあれば OK です
 - ・ HDD SATA の物 1 ~ 2 台
 - ・ HDD ケースは無くてもよいのですが 5 インチベイ用を 2 台 (カートリッジレスが良いです)
 - ・ USB メモリー os 起動用に 1 本 (512 M程度で ok です)

使用 OS

- ・ 以上の事から OS は FreeNAS を使用します。
 - ・ インストールは FreeNAS のサイトと Download のページ から CD イメージを Download し CD に焼き準備します。
- ・ CD-ROM ドライブに CD を挿入し再起動。
 - ・ 「FreeNAS」ロゴ画面が立ち上がるので、「ESC」キーで脱出。

コンソール設定 (Console Setup) 画面が表示されるので、9) の HDD 等へのインストールを選択する。

- ・ インストール画面が表示されるので、3) Install 'full' OS on HDD data partation を選択する。これは、システムとデータが別々のパーティションに収納されるため、システム用のサイズを入力する。システム用パーティションは最低 128 MB とあるが、本例では、512MB とした。
- ・ インストールが終了したら CD を取り出して、メインメニューに戻り、7) Reboot system を選択し再起動する。

- ・再起動したコンソール設定画面に、9) インストールメニューが無いことを確認する。

2. 初期設定

- 1) Assign Interfaces で利用するネットワークデバイス「xl0」を指定する。
- 2) Set LAN IP Address を選び、DHCP クライアント=使用しない、IP アドレス = 192.168.0.9、サブネットマスク = 24、デフォルト GW = 192.168.0.1、DNS = 192.168.0.1 を入力する。IP v 6 にも対応するため、IP v 6 = YES、enable AUTO = YES を入力する。再度7) を選択し再起動する。



部品の写真



ケースはこの辺が格好良いかな・・・

<http://www.mustardseed.co.jp/products/jmax/case/jx-fx300b.html>

完成写真です



HDD を抜き差しするところ

